

神奈川県本部

〒231-0025 横浜市中区松影町2-7-12飯田ビル
TEL:045-663-4061 FAX:045-663-4062
メール:nenkinkanagawa@nifty.com

7月7日現勢 組合員 10,578人
機関紙 6,504部
年金切り下げ阻止2013年度版署名 9,135筆



神奈川県版 第301号 2013年 7月15日

全日本年金者組合中央本部

〒170-0005 東京都豊島区南大塚1-60-20天朝大塚駅前ビル
TEL.03(5978)2751 FAX.03(5978)2777
発行人 富田浩康 月刊1部100円 送料70円
昭和57年6月30日第三種郵便物認可

年金削減反対

横浜六角橋でも
南足柄大雄山からも

元気ももった初街宣 神奈川支部、商店街繰り出す

6月16日(日)午後、日「宣伝を行いました。神奈川支部は六角橋商店街ではじめて「年金支給日」の取組みを伝えます。今号も、年金支給日宣伝の取組みを伝えます。



六角橋商店街での宣伝

「年金削減」への怒りは、東京都議選で削減に反対する政党に支持が寄せられています。今号も、年金支給日宣伝の取組みを伝えます。年金引き上げ反対と組合加入呼びかけチラシ100枚を配布、署名を10筆集めました。



第2波ますます意気盛ん 大曾根、樽、大倉山 年金者一揆

街の「一揆」として全国で注目された、港北支部の大曾根、樽、大倉山ブロックの「年金者一揆」の第二波が21日、警察の問いに「いよいよ雨でもやるの」と決行しました。写真右

年金削減阻止方針決まる

富田委員長、田中書記長の新体制

年金者組合中央本部第21回定期大会が6月19・20の両日熱海で開かれ、2.5%年金削減に反対する方針を確認。篠塚多助委員長が勇退、富田浩康書記長が委員長に、田中論書記次長が書記長に選出されました。

参加者の声

津久井支部 下田繁夫 代議員3000人のパワーに感動。不服審査請求運動は、大きな国民的世論の運動と結びつけるべきと感じた。篠塚さんの退任の挨拶

金太郎の前で初署名

南足柄支部も「支給日宣伝」



大雄山駅前での宣伝

南足柄支部は15日、大雄山駅前で行った。雄山駅前で行った。伝を5人で行いました。独自のピラを配り、年金削減反対の署名を10筆集めました。次はもっと多くの会員でやろうと思っています。(望月有)

組合員10646人に 17支部が目標達成

「春の仲間増やし月間」(4月6月)が終り、神奈川県の組合員数は10646人、日本一の県本部となりました。

旭、栄、川崎宮前、麻生、横須賀、藤沢、茅ヶ崎、寒川、大和綾瀬、座間、海老名、厚木、伊勢原、平塚の各支部。

年金積立金を
アベノミクスに
使うな!

6月初旬の株式市場は、乱高下の際に、年金積立金が大量に株式市場に投入され、株価が急上昇したなどのニュースが大きく報道された。厚生年金や国民年金の積立金を運用する厚生労働省所管の組織「年金積立金管理運用独立行政法人」(GPIF)が国内外の株式、債券などの金融資産を種類ごとに投資先の割合を定めているが、このたびGPIF設立以来初めて運用方針を変更し、比較的低リスクの低い国内債権の割合を引き下げて、国内株式や外国株式の割合を引き上げた。GPIFは110兆円もの公的年金の積立金を運用しており、株式や外貨への投資は極めてリスクの高い資産であり、国民の大切な年金資金が危険にさらされることになる。今日までの積立金残高の推移をみても、最近社会保障審議会・年金数理部会が発表した「2011年度公的年金財政状況」によると、2005年度150兆円あった積立金残高が2011年度には119兆円と6年間で31兆円も減少している。これほど多額の積立金減少が続けば、この先いったいどうなるのか心配せざるを得ない。そのうえ、今年夏には有識者会議を設置し、GPIFの資産運用に対する提言が予定されており、市場からは国内株式比率をさらに15%程度まで引き上げる案が取り沙汰されていると報道されている。今回のように更にリスクの高い株式などの割合をふやし、アベノミクスを応援するような年金積立金の運用が続けば、我々の年金の先行きがますます不安になってくる。国民の汗の結晶である大切な年金の積立金をアベノミクスのようなまやかしの経済政策に絶対利用させてはならない。(鎌倉支部 夏野弘司)

肺炎球菌ワクチンで命拾いしたフミ子さん

— 広がる助成金運動 —

高齢者の肺炎球菌ワクチン接種に助成金を——各支部の運動が広がっています。現在、県内15の自治体で実施されています。高齢者の死亡数4位の肺炎。海老名支部酒井政義さんのお母さん(3月号に掲載)、フミ子さんはこれで命拾いしました。

助成金を出している自治体
綾瀬市・厚木市・藤沢市・松田町・中井町・開成町・清川村・愛川町・海老名市・小田原市・大磯町・箱根町・葉山町・座間市・相模原市

高齢者の肺炎球菌ワクチン接種に助成金を——各支部の運動が広がっています。現在、県内15の自治体で実施されています。高齢者の死亡数4位の肺炎。海老名支部酒井政義さんのお母さん(3月号に掲載)、フミ子さんはこれで命拾いしました。

特養ホーム 見学

— 金沢支部 —

金沢・女性の会「はなみずき」の10人が、区内の特養介護老人ホーム「わかたけ」の施設見学や昼食試食、大部屋などを見て回りました。入所者は満床の144人、職員110人がお世



特養ホームを見学

中には肺炎が蔓延。双葉町からの呼びかけに心じて、双葉町から補助を受けて横須賀でワクチン接種。これが効を奏したのです。酒井フミ子さんは91歳、春の月間で横須賀支部に加入しました。

介護問題 プロジェクト

— 旭支部 —

生きがいサークルとは違い支部の組合員の抱える介護の問題に切り込んでいくプロジェクトです。3年前に発足しました。メンバーは当初は7人でしたが、現在5人で運営しています。発会当初はどんなサービ

つ代も含めて、高くても10万円内、国民年金の方は支給金額内、生活保護も手続きできるそうです。岡本貞子さんは「大半が女性、男性の方の入居が短いことに驚いた」と話しています。想像以上に深刻であること、将来に対する不安が根強いことなどを知り、介護者の懇談会や介護に関する情報提供を行うことにしました。そして介護保険の学習会、施設見学、介護者の交流、などの情報提供と学習を行い、緊急連絡表の配布など行ってきました。7月はエンディングノートについて講師を呼び学習会を行う予定です。(今橋いつ子)

今だから話せるこんな話

民間に2年勤め、横浜税関には昭和36年1月に入関。まだ山下埠頭も横浜埠頭もない時代でした。

最初は各埠頭の出入り口を監視し、蜜輸出入を取り締まる部門に配属されますが、外航船に24時間乗船して貨物の積み卸しをチェックする本船勤務もその

港北支部 渡辺義朗 税関職員(上)



関職員は船長をはじめとする上級船員と一緒。イギリス船に乗船の時はナイフやフォークの音を一寸でもさせると全員の眼が自分に。緊張のあまり味も、何を食ったかも分からなくなり、せつかくの御馳走も拷問でした。Sドックでの泊り勤務の時「税関さん、変

カブ15台密輸発見で 税関長表彰

あと経験しました。本船勤務は3食、船の食堂で船員たちと一緒にに食事をする。税関長が「お前、よく頑張ったよ」と守衛さんの声。中国人の船員だった。

引き込み線にいる男に声をかけると男は走り出す。「オーイ待て」と私も走り出す。男は何かをバラ撒いて走っている。これが気になり私の走りにぶくなく男を逃がしてしまっただけ。ばらまいた物が何かと懐中電灯でさぐる。と南京虫(小型の婦人用金剛時計の俗語)が10数個バラまかれていた。南京虫はこの頃日本では高値で売られていて、これを持ち出して探してウロついていたのだ。この男は中国人の船員だった。

先輩と2人で本船勤務「フィリピン籍の船」の時、先輩に船倉に行ってみようかと誘われた。船倉には積み荷として申告のない50ccのカブが15台も積まれている。船長を呼んで調査を依頼。何人か船員が小遣い銭かせぎのために密輸出しようとしていたことが判明。船積み状況を注意深く見ていた先輩の勘が密輸出を未然にふせいだもので、税関長表彰を私にもらう事になった。

神奈川年金者文芸

横浜緑支部 吉田 一夫
走馬灯八十路儂く容赦なし
(川柳) 愛川支部 田辺 弘巳
気楽だと強がり云う老い暮し 愛川支部 八木 静枝
万歩計歩いた数は探し物 旭支部 毛利やすひこ
時計針逆転自民政憲案 旭支部 本間鈍根花
原爆の悲惨さ伝へよ後世に 旭支部 山田 良夫
亡国を回生させるか選挙戦 三浦支部 佐藤 保子

追憶の端に棘あり野の薊 愛川支部 白井 信子
軒の下今年も燕巣立ちけり 愛川支部 村井 庄三
草むしり地球の背中掻いてやる 愛川支部 角谷 朝生
栗の花打ち上げ火花さながらに 平塚支部 木下 祐二
崖登る構えくずさず蟬の殻 平塚支部 坪井 稔恭
(俳句) 平塚支部 坪井 稔恭
走馬灯八十路儂く容赦なし

憲法問題学習会 女性の会

6月30日、「自民党「日本国憲法改正草案」を斬る」を学習。講師は増本一彦氏。自民党が目指す「改正草案」は国民主権の現憲法を、天皇を元首とする国家に。自衛隊は国防軍とし、海外で戦争できるように。社会保障は削減、自助・共助をおしつけて国民をしばる。この企みを通すために、現憲法を変えようとしている。今の憲法があればこそ、平和と民主主義が守られてきた。これをつくつがえそうとするこんな草案を通してはならないのでは。(小宮山)

少額所得者の 減免の集団申請を実施

川崎支部協議会 今年申請者38人の全員の方が許可されました。

川崎市には市民税・県民税の納付が困難で、所得税課に対し、各県税事得金額が一定金額以下の方は、税の免除が受けられる市独自の減免制度がありま

墓所見学とお参り

平塚支部は6月11日、県本部が管理・運営する「共同墓所」を22人で「墓参ツアー」。全員で献花しました。

開放的な墓地の雰囲気「気に入ったからといって、決して早く入りたくない、なんて思わないでください」に大笑い。帰りには、三崎港での食事、荒崎を回りました。運営委員会から10人以上集まった墓参などに出る「1万円」をいただきました。

6月末で共同墓所登録者は501人となりました。今年の秋の「墓前祭」は10月24日(木)です。



共同墓所の前で 平塚支部「墓参ツアー」

年金相談室

毎月第2火曜日 (8月は13日です) 午後1時～4時

全日本年金者組合 神奈川県本部
横浜市中央区松影町2-7-12 飯田ビル2階
045-663-4061